

要望No.	要望	回答	部	課
へ福祉（高齢者・子ども・障がい者） ↓ 高齢者	・今年度から、空き家の利活用促進整備補助金を作られたが、まだほとんど利用されていない。要件や対象物件を緩和するなどし、さらに空き家の活用をすすめること。また、サロン活動や、子育て広場など、地域の居場所としても活用ができるよう補助制度などのしくみをつくること。	平成29年度も継続するとともに、補助対象に、空き家を地域活性化施設として活用するための改修工事を追加し、拡充を図ります。	まちなみ整備部	住宅政策課
へ福祉（高齢者・子ども・障がい者） ↓ 高齢者	・高齢者あんしん相談センター16か所では、八王子市内広いのでまだまだ足りていない。最低でも中学校圏域の37か所に増やし、歩いて行ける範囲の日常生活圏域で地域包括ケアシステムの構築を目指すこと。	29年4月に1か所新設し、市内17センターとします。また、37年度までに21か所の設置を目指しており、具体的には、今後の「高齢者計画・介護保険事業計画」の策定において検討します。	福祉部	高齢者福祉課
へ福祉（高齢者・子ども・障がい者） ↓ 高齢者	・地域福祉推進拠点は2018年度までに15か所作る予定だが、現状、石川事務所の1か所しかない。地域福祉推進拠点を早急に整備すること。また、そのような場所を活用し、介護者・ケア者同士が交流をしたり、相談ができる場をつくること。	地元と協議しながら開設を推進します。また、各拠点で介護者などが相談ができるよう、コミュニティソーシャルワーカーの育成に努めます。	福祉部	福祉政策課
へ福祉（高齢者・子ども・障がい者） ↓ 高齢者	・新総合事業を進めるうえでも、地域包括ケアシステムの構築には地域の人材育成が欠かせない。人材育成や地域資源の発掘を目的に新たに配置された生活支援コーディネーターをさらに増員し、地域をより細分化して活動を行うこと。	現在配置している生活支援コーディネーターの活動状況や地域の状況、ニーズ等を把握しながら第7期介護保険事業計画の策定とあわせて検討します。	福祉部	高齢者福祉課

要望No.	要望	回答	部	課
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓 〓高齢者〓	・介護をしている人たちは時間がないので、介護情報をわかりやすく伝えるため、「広報はちおうじ」の掲載のしかたを工夫すること。 現在、健康福祉医療のページはあるが、ページを繰って見るのではなく、表面か裏面のいつも決まった場所に小さいコーナーでいいので、パッと目につくようにして、介護者の方たちに介護情報が分かり、困ったときにどこに行けばいいかということが一目でわかる「介護や福祉などのコーナー」を作るなど、介護者向けの情報の掲載の仕方を検討すること。	紙面に限りがあるため、専用のコーナーを作るなどのご提案に現時点でお応えすることはできませんが、引き続き掲載方法について、「誰もがわかりやすく、読みやすい広報紙」をめざします。	都市戦略部	広報課
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓 〓子ども〓	・デパートなど民間の施設ではおむつを捨てられるのに、市の施設では捨てられない。親子つどいの広場など、市の施設でもおむつを捨てられるようにすること。	現在は保管場所の確保や大量の事業系ごみの処分が困難等の理由で実施していませんが、今後、実情を調査しながら検討します。	子ども家庭部	子ども家庭支援センター
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓 〓子ども〓	・子育てサイトはちべびができ、とても良いと好評であるが、より見やすくする為にもアプリで使えるようにすること。また、子連れで入りやすいカフェなどの情報を発信すること。	ひとりでも多くの子育て家庭の方に利用していただけるよう、スマートフォン、携帯電話、パソコンのいずれでも使うことができるように対応しています。 子どもと一緒に参加しやすいイベント情報について、引き続きフェイスブック等も活用しながら、発信します。	子ども家庭部	子どものしあわせ課

要望No.	要望	回答	部	課
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓	・クリエイトホール1階にある子ども家庭支援センターの親子ふれあい広場はクリエイトホールの閉館の日以外、日曜祝日も開催している。介護やサービス業など、カレンダー通りに仕事が休みでない人が増えている社会情勢に対応し、5地域の地域子ども家庭支援センターの親子ふれあい広場も、クリエイトホールと同様に、月1回の平日休みとし、日曜祝日の開催を検討すること。親子つどいの広場もできる限り日曜祝日の開催を検討すること。	利用状況を踏まえ、検討します。	子ども家庭部	子ども家庭支援センター
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓	・南大沢の子育て広場は、2階のひろばそのものは使い勝手が良いが、ベビーマッサージなどの講座が行われる1階畳部屋の畳や座布団の衛生面が気になる。お掃除は使用前には行なっているとのことだが、建物が古いため、畳も古い。押入れを開けるとカビ臭いというスタッフの声もある。スタッフは気かけ事前に座布団を出すなどの対応をしてくれているが、押入れの湿気対策、畳・座布団の入れ替えを行い、乳児が安心してハイハイできる環境を整えること。また、外の自転車置き場の電気が壊れていて、懐中電灯がないと、暗くて鍵を入れることができない。10月以降は閉館の17時には暗くなってしまうので、自転車置き場の電灯を早急に設置すること。	平成29年2月に畳の入替工事を実施しました。自転車置き場の電灯につきましても、平成28年度中に設置し、利用者が安心して広場に来館できる環境を整備します。	子ども家庭部	子ども家庭支援センター
〓福祉（高齢者・子ども・障がい者）〓	・児童館のない地域（加住、みなみ野、中心市街地）には児童館をつくること。新規設置が難しい場合は子どもが自由に遊び活動できる場所を確保すること。	児童館の新設計画はありませんが、学校や市民センターに職員が出向く出張事業を展開しています。さらなる出張事業の充実に取り組みます。	子ども家庭部	児童青少年課

要望No.	要望	回答	部	課
へ福祉（高齢者・子ども・障がい者）へ ー障がい者ー	・障がい者の移動支援補助は月に30時間となっている。使う月と使わない月があるので、月間ではなく、年間での時間の上限という形に変えること。	・利用時間を翌月に繰り越すような年間での時間上限設定は行っていませんが、利用者に特別な事情があると認められる場合は、必要な時間数を追加する運用を行っています。	福祉部	障害者福祉課
へ子ども・教育へ	・学校図書館司書は今年7名の増員がはかられ、4校に1人の体制がとられるようになり前進しましたが、将来的には各校1人の図書館司書を配置できるようにすすめること。	現状を把握し、よく検証したうえで、判断します。	学校教育部	指導課
へ子ども・教育へ	・中学校給食で親子給食の実施校が増えたことは評価する。しかしまだデリバリーランチ方式の給食の学校ではおいしくないという理由で喫食率が低い。さまざまな手法であっても、どの学校でも温かくておいしい給食が食べられるように、提供方法、味やメニューの改善など含め検討すること。	デリバリーランチは、温かいご飯・汁物の提供や調理方法の工夫などにより、美味しくなったと好評の声も聞いています。今後も、中学生に必要な栄養が摂取できる、食べてもらいたい給食の実現に引き続き取り組みます。	学校教育部	保健給食課
へ若者・労働へ	・若者の労働環境の悪化は大きな社会問題であり、労働相談機能の充実が重要です。東京都労働相談情報センターの移転問題については、移転後も同センターの労働相談機能のさらなる充実を東京都に要望しているとのことだが、困っていて相談したい人にとっては近くにあることがなによりです。分館でもいいので、労働相談情報センターを八王子市に残すよう東京都に働きかけること。	現在も電話による相談や、各市へ出張する「街頭労働相談」を実施しており、こうした機能の充実を図っていただくとともに、市としても活用していきたいと考えています。	産業振興部	産業政策課
へ環境・まちづくりへ	・市の職員や教員など、多くの市民に接する公の立場の人には、化学物質過敏症に対する研修を義務付けること。また、香りの自粛に努めるよう働きかけること。	柔軟仕上げ剤の香りについて使用方法の注意点などを、市民及び職員・学校へ周知しています。また、住宅内から発生する化学物質などによる健康被害について、市民から相談を受け、対処方法についてアドバイスをしており、職員や教員への研修については、今後検討していきます。	市民部 健康部（保健所）	消費生活センター 生活衛生課

要望No.	要望	回答	部	課
環境・まちづくり	・事務所管轄毎に、市民活動支援センターの機能と、それに伴ったまちづくり補助金(現市民企画事業補助金のA活動支援部門)という形を検討すること。空き家のマッチングや介護の新総合事業の担い手など、地域毎のまちづくりに関しての補助金という形に変えることで、地域の活性化を促すこと。	市民企画事業補助金については、制度導入後13年が経過し、見直す予定ですが、引き続き地域の制限を設けずに全市域で活用できる仕組みを考えています。	市民活動推進部	協働推進課
環境・まちづくり	・八王子駅北口駅前広場については「八王子駅北口駅前広場改善報告書」の中長期プランに基づき、改善計画を検討することですので、地下駐車場に行くのではなく、障がい者・高齢者はロータリーでの送迎ができるような対策を速やかに講ずること。	「八王子駅北口駅前広場改善報告書」の中長期プランに基づき、継続して関係機関と協議を進めます。	道路交通部	路政課
環境・まちづくり	・マルベリーブリッジの延伸より使い勝手を良くする方が先決です。駅からバス停に行くときに雨に濡れないよう、全面でなくてもいいので、屋根をつけること。	落雪による危険性や構造上の課題から、屋根の設置は困難と考えます。	道路交通部	管理課 路政課
環境・まちづくり	・パソコンの無料回収がされるようになったが周知されていない。資源を大切にするという事からも、もっと周知を図ること。	分別の手引き、カレンダー、広報及びホームページに掲載し、市民部各事務所でお知らせを配布していますが、イベント等でもお知らせを配布し、周知を図ります。	資源循環部	ごみ減量対策課
交通・道路	・散田小学校の通学路となっている道はとても危険が多いので、以下2点について実際に見たうえで、子どもの安全を守るため改善すること。 ①郵便局・椿公園前通り、(トラックや運搬関係の)交通量が多いのに信号や横断歩道すらない。* 地図の1-① ②路側帯(ガードレール内)にカバーがない用水路(溝)あり。(よく落ちる子がいて、擦り剥くケガをしている)* 地図の1-②	学校と地域が連携して点検を実施しており、危険箇所として指摘のあった事項については、関係機関と合同点検を実施するなど連携して安全対策に取り組んでいます。 ①警視庁が交通事故の発生状況や交通量、地域住民等の意見・要望等から総合的に設置を判断しており、市としても必要な働きかけを行います。 ②現地を確認の上、検討します。	学校教育部 道路交通部	保健給食課 交通事業課 補修センター

要望No.	要望	回答	部	課
交通・道路	<p>・大型商業施設が出来たことと圏央道へ向かう車が多くなったためと思われるが、高尾駅南口周辺の交通渋滞(朝・夕)が激しくなった。この信号を歩車分離にするよう警察に強く働きかけること。* 地図の2</p>	<p>所管である警視庁高尾警察署に伝えていますが、待ち時間が長くなり、さらなる渋滞を引き起こすおそれがあることから、設置は難しいとの回答を受けています。なお、新たな大型商業施設開店後においては、道路管理者や交通管理者など関係機関との連携を図り、対策を協議します。</p>	<p>道路交通部 都市計画部</p>	<p>交通事業課 交通企画課</p>
交通・道路	<p>・甲州街道から西浅川に入ったところ、川のフェンスが急に切れているとがあり、小さい子が落ちてしまいそうで危ない。全部フェンスにするか、ガードレールの下をふさぐこと。 * 地図の3</p>	<p>現地を確認の上、学校や地域とも連携して、対応を検討します。</p>	<p>道路交通部</p>	<p>補修センター</p>
交通・道路	<p>・国道16号と湯殿川が交差しているところは、信号機も横断歩道もないが、湯殿川沿いに歩く歩行者が横断することが多く、危ないので、横断歩道をつけること。 * 地図の4</p>	<p>警視庁南大沢警察署からは、歩行者数や付近に横断歩道があること、信号機設置による渋滞の発生が予想されることから、設置は難しいとの回答を受けています。引き続き、現地の状況を確認の上、道路管理者の国や都に対して働きかけます。</p>	<p>道路交通部 都市計画部</p>	<p>交通事業課 交通企画課</p>
交通・道路	<p>・国道16号沿いの八王子駅方面から片倉駅つながる場所の歩道を広げるよう検討すること。* 地図の5</p>	<p>現地の状況を確認の上、道路管理者の国や都に対して働きかけます。</p>	<p>都市計画部</p>	<p>交通企画課</p>
交通・道路	<p>・八王子東高校と高倉小学校のあるT字路はとても危険なので、信号をつけること。 * 地図の6</p>	<p>信号機の設置については、警視庁が交通事故の発生状況や交通量、地域住民等の意見・要望等から総合的に判断しています。市としても必要な働きかけを行いますが、この交差点は日野市道になりますので、日野市に対しても伝えます。</p>	<p>道路交通部</p>	<p>交通事業課</p>
交通・道路	<p>・バス停に屋根とベンチ(太めのポール1本でいいので)をつくること。高齢化が進んでいるので、バス会社任せにしないで、早めに進めること。</p>	<p>原則として、バス事業者が、利用の多少、設置スペース、周辺住民の要望、設置による影響等を考慮の上、設置しています。適正に配置するよう要望します。</p>	<p>都市計画部</p>	<p>交通企画課</p>
公共施設	<p>・中央図書館の照明が暗いので、照明を現状より明るくすること。また、新聞雑誌のコーナーなど混雑しているところが偏っているので、偏らないような配置を検討すること。 南大沢図書館も暗い。もっと見やすく、居やすくなるよう図書館の中を見直すこと。</p>	<p>中央図書館は築30年を経過し、施設全体が老朽化しているため、改修を検討します。また、雑誌、新聞コーナーは利用者が多く、比較的混雑するため、2階のフロアをほぼ専用にしてありますが、同じフロアにあるレファレンスコーナー内にも「新聞席」を設けたほか、雑誌も閲覧できるようにするなど、混雑緩和に努めています。 南大沢図書館は、平成28年2月に館内照明を全てLED照明に取り換え、館内が以前より明るくなっています。</p>	<p>図書館部</p>	<p>中央図書館</p>

要望No.	要望	回答	部	課
公共施設	・刑務所跡地に建設が予定されている憩いのライブラリーについて、青少年や若者が活動するための場所の確保や、自習ができるスペースをひろく確保し、多世代が利用しやすい場所とすること。	「八王子医療刑務所移転後用地活用計画」においては、誰でも気軽に立ち寄れる居場所空間を施設コンセプトの一つとしています。	都市計画部 図書館部	都市総務課 中央図書館
公共施設	・南大沢文化会館は冬場など今のソファのある場所だけだと寒く、文化会館(主ホール)の入口前なので落ち着かない。ロビーコンサートをする場所付近の窓際に休憩ができるよう、ソファなどの設置を検討すること。	南大沢総合センターの共用部分であり、ロビーコンサート、平和展、ブックスタート、投票事務等、様々な案件で使用しています。なお、設置した場合の利用団体、利用者、通行者等への影響を調査しています。	財務部	管財課
平和	・八王子平和・原爆資料館を公的施設として市に移管し、「非核平和宣言都市」として活用すること。また、医療刑務所跡地に郷土資料館を移転する際には一緒に移転させるなど検討すること。	市の施設とすることは考えていません。	総務部	総務課
防災	・災害時の避難所運営では、高齢者など配慮が必要な方には、体育館ではなく教室を避難所にすること。また、備蓄品の中に段ボールベッドを加え、高齢者が冷たい床の上で寝て体調を壊さないような対策を講じること	小中学校に設置した避難所での生活が困難な方については、二次避難所(福祉避難所)へ段階的に移動していただくこととしています。また、備蓄については、必要となる備蓄品目について検討し拡充に努めます。	生活安全部	防災課
その他	・防災無線で14:00と17:00(冬場は16:00)に音楽が流れるが、何のために流れているのか分からないという声がある。多摩市では音楽が流れる時に子どもたちの見守りをお願いしますと流れるとのこと。八王子でも音楽を流す時に説明の音声流すようにすること。また、防災無線の言葉が聞き取りにくいという声もある。現状を調査し改善を図ること。	定時の音楽(チャイム)の説明については、ホームページ等で周知しています。また、音声については、職員や保守委託業者が現地調査を行うとともに、音声が明瞭となるデジタル式への更新工事を順次進めています。	生活安全部 学校教育部	防災課 保健給食課
その他	・AEDは公共施設の中においてあることが多いが、夜間や休日に必要になったときには使えない。いつでも使えるように外に設置するようにすること。	守衛や委託業者が管理している施設のAEDを緊急時に貸し出しができるよう調整します。	福祉部	福祉政策課